

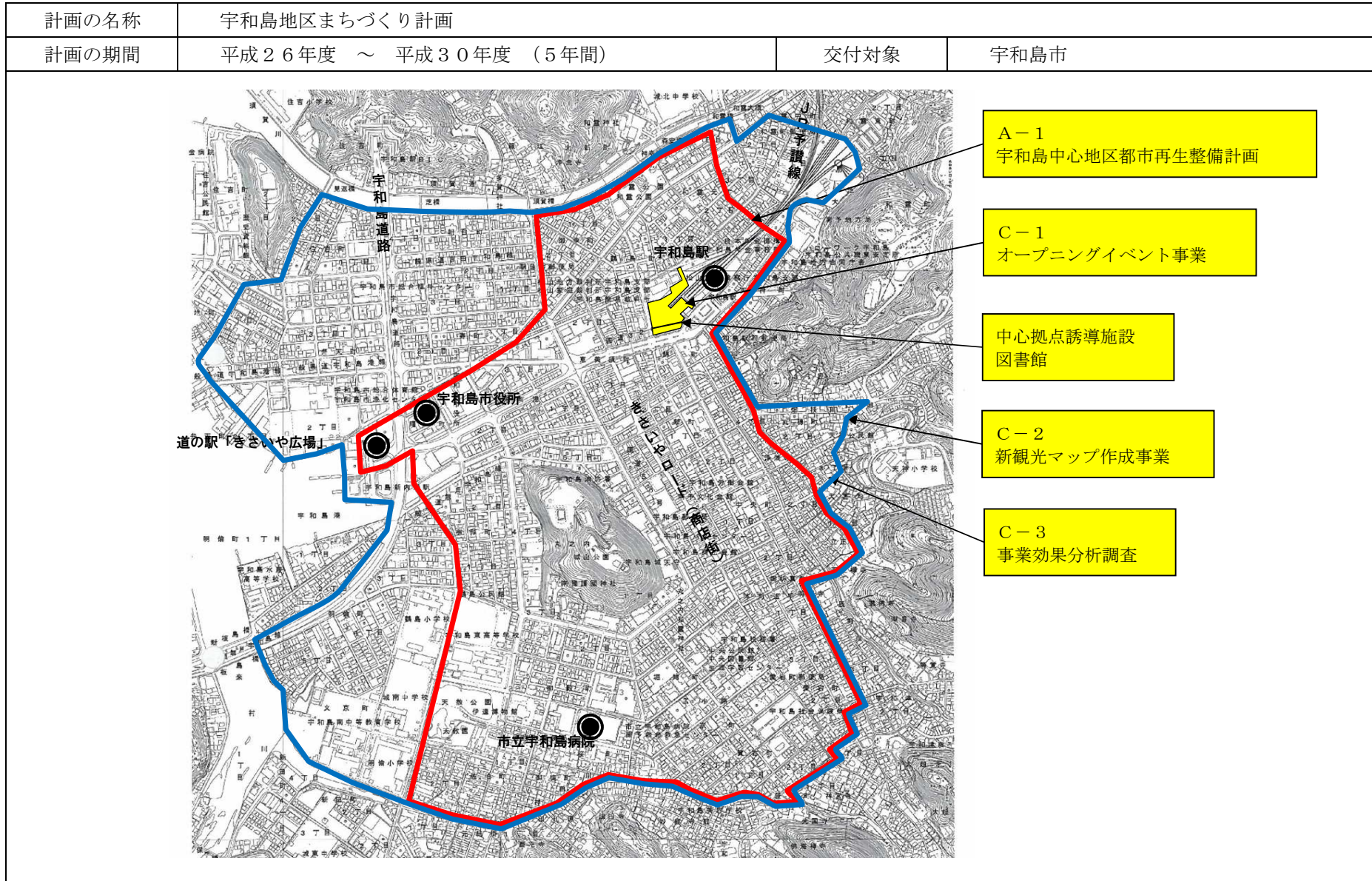
社会資本総合整備計画  
宇和島地区まちづくり計画

平成30年 月

愛媛県宇和島市

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 宇和島地区まちづくり計画										重点計画の該当	○																												
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)					交付対象	宇和島市																																	
計画の目標	<p>“人と交わり、緑と話し、海と語らう きらめき空間都市”の実現を目指し、宇和島市は市中心部のまちなかエリアについて宇和島城を中心とする4つのエリアに分け、それぞれのエリアの資源や魅力を生かしながら活力あるまちとなるように取り組もうとしている。</p> <p>その1つである「宇和島駅周辺エリア」には、低未利用地等を活用し図書館を中心とした複合施設を整備することで、まちなかエリアへ宇和島市内外の来訪者を誘導する。</p> <p>一方で、戦災を免れた貴重な宇和島の“昔”を感じ取ることができる「社寺仏閣エリア」、再整備や拡充が望まれている天赦公園と伊達博物館を有する「伊達文化エリア」、高規格幹線道路と道の駅の完成で宇和島の新しい玄関口の様相を呈す「ウォーターフロントエリア」との相互連携策強化を図ろうとしている。</p> <p>「宇和島中心地区まちづくり計画」では、中心拠点区域全体への人の流れを太く円滑なものとする事で、交流人口の増加やリピーター増による活気あるまちなかの実現を目指す。</p>																																							
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たに宇和島駅前に整備する複合施設内の図書館及び既存図書館の合計利用者数を、157人/日から470人/日へ増加。</li> <li>中心市街地(駅前通り)の歩行者数を、778人/日から930人/日へ増加。</li> <li>宇和島駅の乗(降)客数を、1,398人/日から1,470人/日へ増加。</li> </ul>																																							
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H24当初)</th> <th colspan="3">最終目標値 (H30末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図書館統計値を基に、新たに宇和島駅前に整備する複合施設内の図書館及び既存図書館の合計利用者数を算出する。</td> <td>157人/日</td> <td colspan="3">470人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宇和島商工会議所計測値を基に、中心市街地(駅前通り)の歩行者数を算出する。</td> <td>778人/日</td> <td colspan="3">930人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宇和島駅乗(降)客数を四国旅客鉄道株式会社の集計値から算出する。</td> <td>1,398人/日</td> <td colspan="3">1,470人/日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													定量的指標の現況値及び目標値				備考	当初現況値 (H24当初)	最終目標値 (H30末)			図書館統計値を基に、新たに宇和島駅前に整備する複合施設内の図書館及び既存図書館の合計利用者数を算出する。	157人/日	470人/日				宇和島商工会議所計測値を基に、中心市街地(駅前通り)の歩行者数を算出する。	778人/日	930人/日				宇和島駅乗(降)客数を四国旅客鉄道株式会社の集計値から算出する。	1,398人/日	1,470人/日			
	定量的指標の現況値及び目標値				備考																																			
	当初現況値 (H24当初)	最終目標値 (H30末)																																						
図書館統計値を基に、新たに宇和島駅前に整備する複合施設内の図書館及び既存図書館の合計利用者数を算出する。	157人/日	470人/日																																						
宇和島商工会議所計測値を基に、中心市街地(駅前通り)の歩行者数を算出する。	778人/日	930人/日																																						
宇和島駅乗(降)客数を四国旅客鉄道株式会社の集計値から算出する。	1,398人/日	1,470人/日																																						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	3,662百万円	A	3,654百万円	B	0百万円	C	8百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.22%																												
交付対象事業																																								
A 基幹事業																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H28	H29	H30	H31	全体事業費 (百万円)	備考																										
A-1	都市再生	一般	宇和島市	直接	宇和島市	宇和島中心地区都市再生整備計画	A=144ha	宇和島市					3,654																											
合計													3,654																											
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H28	H29	H30	H31	全体事業費 (百万円)	備考																										
合計													0																											
C 効果促進事業																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	H28	H29	H30	H31	全体事業費 (百万円)	備考																										
C-1	活動支援	一般	宇和島市	直接	宇和島市	オープニングイベント事業	複合施設オープニングイベント	宇和島市					1																											
C-2	計画・調査	一般	宇和島市	直接	宇和島市	新観光マップ作成事業	観光マップの大幅な変更	宇和島市					5																											
C-3	計画・調査	一般	宇和島市	直接	宇和島市	事業効果分析調査	基幹事業の効果分析調査	宇和島市					2																											
合計													8																											
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考																											
C-1	複合施設等オープニングイベントを行うことで、市内外に新たなまちの拠点を広める。																																							
C-2	宇和島市の観光マップの大幅な変更を行うことで、新しい回遊性を提供する。																																							
C-3	今後のまちづくりを検討するための効果分析調査を行う。																																							
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	H29	H30	H31	H32	全体事業費 (百万円)	備考																										
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考																											



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 宇和島地区まちづくり計画 事業主体名: 宇和島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
<b>①都市再生基本方針との適合等</b>	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	<input type="radio"/>
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
<b>②地域の課題への対応</b>	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
<b>③目標と事業内容の整合性等</b>	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	<input type="radio"/>
<b>④事業の効果</b>	
1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
<b>⑤地元の熱意</b>	
1) まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	<input type="radio"/>
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
<b>⑥円滑な事業執行の環境</b>	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	<input type="radio"/>
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>

# 都市再生整備計画(第3回変更)

うわじまちゅうしんちく  
宇和島中心地区

(都市再構築戦略事業(人口密度維持タイプ))

えひめ うわじまし  
愛媛県 宇和島市

平成30年9月

## 様式1 目標及び計画期間

都道府県名	愛媛県	市町村名	うわじまし 宇和島市	地区名	うわじまちゅうしんく 宇和島中心地区(都市再構築戦略事業)	面積	144	ha
-------	-----	------	---------------	-----	----------------------------------	----	-----	----

計画期間	平成	26	年度	～	平成	30	年度	交付期間	平成	26	年度	～	平成	30	年度
------	----	----	----	---	----	----	----	------	----	----	----	---	----	----	----

<b>目標</b> 『四国西南地域の玄関口にふさわしい魅力ある都市の形成』 1 宇和島市の顔として華を添える新たな魅力づくり 2 安心安全で快適な集いと回遊性を提供するまちづくり 3 中心市街地の魅力再生
--

<b>目標設定の根拠</b> 都市全体の再構築方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための再構築方針) 【都市全体の再構築方針】 ・本市は、少子高齢化による人口減少、道路ネットワークの拡充による市外への買い物客の流出や大型店舗の市郊外への出店により、市街地が低密度に拡散し中心市街地の空洞化が進み、都市の中心地区が保持すべき求心力が減衰する悪循環に陥っている。 ・このままでは今後想定される税収の減少等により、既存公共インフラの維持管理が困難になることが想定されるため、既存ストックの活用や公共サービスの集約を行い、総合計画、都市計画マスタープランや都市再生整備計画等の既存計画との調和を図りながら「立地適正化計画」を策定し、合併前の旧町の中心部を拠点とした多極ネットワーク型コンパクトシティの推進に向けて努めていくよう検討する。 ・「宇和島市都市計画マスタープラン」(平成24年3月)では、市中心部のまちなかエリアについて宇和島城を中心とする4つのエリアに分け、エリア毎に資源や魅力を生かしたまちづくりを進め、四国西南地域の生活・文化・経済を牽引する活力あるまちとなるように取り組むことが示されている。 ・その中で、「宇和島駅周辺エリア」は鉄道、バスの交通結節点であるため、宇和島駅を中心とした中心市街地を「中心拠点区域」に位置づけ、中心拠点誘導施設である図書館を中心とした複合施設(子育て支援センター、生涯学習センター)を整備することで、まちなかエリアへ宇和島市内外の来訪者を誘導し、区域内の居住誘導を促すことが可能となる。また、「宇和島駅周辺エリア」は低未利用な市有地があり、その土地を活用し施設の集約化を推進するとともに、移転により発生する郊外部の跡地については都市機能の拡散につながらないよう、集客につながらない施設の立地を誘導するなど適切な土地利用を図り、集約型都市構造を実現する。 ・一方で、歴史資産や現在まで各種事業で整備を進めてきた施設、また民間により整備されてきた商店街アーケード等の既存ストックを活用しながら、震災を免れた貴重な宇和島の“昔”を感じ取ることができる「社寺仏閣エリア」、再整備や拡充が望まれている天赦公園と伊達博物館を有する「伊達文化エリア」、高規格幹線道路と道の駅の完成で宇和島の新しい玄関口の様相を呈す「ウォーターフロントエリア」の各エリア相互の連携策強化を図る。 ・また、「宇和島駅周辺エリア」は来訪者が多様なことから、地震・津波等からの安全を確保するため、防災機能を強化しつつ賑わいとゆとりが両立した、安心安全なまちなか空間の実現を図る。 ・なお、本市所有の公的不動産(PRE)については、都市機能を誘導する地域においては公共施設のマネジメント方針に則って、既存施設のライフサイクルコスト(LCC)の最適化を図りつつ、都市の集約化に資する施設などに活用していくこととする。
---

<b>まちづくりの経緯及び現況</b> 本市は、旧法における中心市街地活性化基本計画の認定を受け、民間による商店街アーケードや舗装の改修をはじめ、旧まちづくり交付金事業等による高質空間形成施設の整備を行ってきた。 しかし、商店街歩行者数の増加など一定の効果は得られたものの、地元経済界の疲弊等で民間活力による拠点事業の整備が実現しなかった。 このことから、この経験をその後の公共施設の配置に生かし、まちなかエリアの市立宇和島病院の建設地選定については、市民の一部から郊外移転の声が高まっていた中、隣接裁判所や検察庁のまちなかエリア内での移転協力を得て現地改築が実現、住民の安心安全の拠点をまちなかで維持することができた。 その後も、高規格幹線道路の無料区間がまちなかを貫くという利点を生かし、その沿道への道の駅「きさいや広場」の展開や、景観的に優れた老舗旅館「木屋旅館」を新しい滞在型の観光名所として再生を行うなど、当該施設周辺への観光客の集積を図っている。 これらのにぎわいのある施設間をJR四国の予讃線と予土線、民間バス会社やコミュニティバス等の公共交通機関によりネットワーク化を図ることによって、地区の利便性、快適性を高め、安心安全でコンパクトなまちの実現を図ることが必要である。
--

<b>課題</b> ・「宇和島駅周辺エリア」では、JR宇和島駅の乗(降)客数の減少傾向や商店街の衰退が進む中で、交通結節点としての特性を生かすこと。また、都市機能を集約し、都市の拠点性を高めることが喫緊の課題となっている。 ・子育て世代を支援する拠点施設の不足が課題である。 ・宇和島城や伊達博物館などの市街地に点在する多様な地域資源を生かしたまちづくりに向け、市民のみならず外来者が回遊するための整備が課題である。 ・宇和島駅周辺は広範囲に渡り、南海トラフ巨大地震による津波浸水想定区域内となっているにもかかわらず、区域内の約1,600人の住民が国道・河川の横断を余儀なくされることで避難困難の恐れが生じている。そのため、外来者も多く集まる宇和島駅周辺エリアでの、安全な津波一時避難場所の確保など防災性を高めることが課題である。 ・生涯学習の中核となる中央図書館は、現在手狭で交通の便も悪く利用者数が低迷(157人/日)しており、そのサービスが十分でないことから図書館を含めた複合型施設の整備が課題である。
---

<b>将来ビジョン(中長期)</b> 【第一次宇和島市総合計画(平成20年3月)】での位置づけ ・都市機能の施策では「人々が集う魅力ある便利で安全なうわじま」として、中心市街地における多様な都市拠点機能の維持・充実、鉄道交通やバス交通などの公共交通機関の利便性向上などが挙げられている。 ・教育文化の施策では「新時代を拓き生き抜く人材を育成するうわじま」として、新たな生涯学習拠点施設の整備、青少年から高齢者が身近に参加できる文化活動環境の整備等が位置づけられている。 【宇和島市都市計画マスタープラン(平成24年3月)】での位置づけ ・歴史的資源や商店街などを生かしたまちなかの賑わいづくりや、高齢者が安心して暮らすことができるまちづくり等とともに、宇和島駅周辺地区の整備やコンパクトな市街地の形成などが位置づけられている。 【宇和島ルネッサンス(平成25年4月)】での位置づけ ・活力ある宇和島の再生を目指して、「宇和島ルネッサンス」と題した町・村・島それぞれの課題を解決するプロジェクトが発足。それを構成する全7委員会のうち、「宇和島駅周辺再生検討委員会」と「天赦公園再利用検討委員会」によって、まちなかエリアに必要とされる2か所の拠点整備の検討に着手し、また、主要な連携軸としての再生が急がれる商店街の活性化についての検討が並行して行われている。
--



## 様式2 整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>1 宇和島市の顔として華を添える新たな魅力づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇和島駅隣接の未利用地を活用し、子育て世代活動支援センターとしてのまちなか保育交流施設や教育文化施設の図書館、小ホール・会議室・多世代交流活動スペース等の地域交流センター等で構成する複合施設の整備を行い、宇和島市の顔となる新たな魅力ある拠点の形成を図る。</li> <li>・畑枝川の暗渠解消により、複合施設と一体となった親水ポケットパークを整備し、潤いのある空間形成を図る。</li> <li>・宇和島駅を利用する観光客等の利便性向上や市内回遊のきっかけづくりを図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活基盤施設：畑枝川親水ポケットパーク整備</li> <li>・高次都市施設：複合施設整備（地域交流センター、子育て世代活動支援センター）</li> <li>・中心拠点誘導施設：複合施設整備（図書館）</li> </ul>
<p>2 安心安全で快適な集いと回遊性を提供するまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに整備する複合施設を一つの起点とし、高質空間形成施設として整備済みで「寺社仏閣エリア」へつながる辰野川沿い遊歩道等、更には中心拠点区域から宇和島市内への回遊性を高めるため、観光情報案内板や休憩施設を併設する多目的トイレの整備を図る。</li> <li>・市道のカラー舗装や照明施設の設置、ガードレールの木質化を行い、魅力的なまちづくりとともに各エリア間の連携強化を図る。</li> <li>・「宇和島駅周辺エリア」は交通結節点として多様な市民・外来者が訪れる地域であり、安心安全にまちなみを楽しむことができるよう防災機能の整備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活基盤施設：観光情報案内板整備、地域防災施設（耐震性貯水槽、備蓄倉庫等）</li> <li>・高質空間形成施設：市道の美装化、バリアフリー対応公衆トイレ整備</li> </ul>
<p>3 中心市街地の魅力再生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・快適な歩行空間の形成、歴史的資源の活用、まちの回遊性の創造、賑わいの拠点や憩いの空間の形成を図り、中心市街地のさらなる利便性の向上や魅力の向上を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活基盤施設：畑枝川親水ポケットパーク整備、観光情報案内板整備</li> <li>・高質空間形成施設：市道の美装化</li> <li>・高次都市施設：複合施設整備（地域交流センター等）</li> <li>・中心拠点誘導施設：複合施設整備（図書館）</li> </ul>
<p>事業実施における特記事項</p>	
<p>【まちづくりの住民参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心拠点区域には、駅前商店街やきさいやロードの各商店街による住民組織や、女性による「Beppin塾」や若者組織「拓己塾」等のまちづくり組織により、商店街や公共施設等を利用した様々なまちづくりイベントが開催されている。今後は新たな複合施設の整備を機に、まちづくり組織によるコーディネートのもと、JR宇和島駅周辺と各商店街等の連携を高める取組などにより、市街地全体の活性化に寄与する活動が期待される。</li> <li>・商店街を核としたまちなかの賑わい再生をめざすための市民会議「おまち会議」も新設され、自主的に多様な取組が行われるための土台作りが拡大している。</li> </ul> <p>【関係機関との調整】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複合施設の整備には、民地の買収と河川占用中の駅前商店街の移転が必要となる。そのうち最大地権者のJR四国は用地提供に前向きで、他地権者1名も賛同の態度を示している。また、平成25年4月30日に行った駅前商店街関係者への地元説明会では異論が無く、今後更に関係者との調整を進めていく。</li> </ul>	



様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	3,654	交付限度額	1,827	国費率	0.5
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分		うち民負担分	交付対象事業費
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
道路																
道路																
道路																
道路(都市再構築戦略事業)																
公園																
公園(都市再構築戦略事業)																
古都及び緑地保全事業																
河川																
下水道																
駐車場有効利用システム																
地域生活基盤施設	広場	駅周辺地区(畑枝川親水ポケットパーク)	宇和島市	直	A=1,600㎡	H26	H30	H26	H30	425	425	425	0		425	
	観光情報案内板	宇和島中心地区内 7基	宇和島市	直	7基	H26	H30	H26	H30	8	8	8	0		8	
	地域防災施設	駅周辺地区(複合施設内:備蓄倉庫等)	宇和島市	直	A=27㎡	H26	H30	H26	H30	20	20	20	0		20	
高質空間形成施設	緑化施設等	市道の美装化 4路線	宇和島市	直	L=計1,581m	H26	H30	H26	H30	168	168	168	0		168	
	バリアフリー対応公衆トイレ	宇和島中心地区内 2基	宇和島市	直	2基	H26	H29	H26	H29	32	32	32	0		32	
高次都市施設	地域交流センター	駅周辺地区(複合施設内:生涯学習施設等)	宇和島市	直	A=1091㎡	H26	H30	H26	H30	915	915	915	0		915	
	子育て世代活動支援センター	駅周辺地区(複合施設内:まちのみ保育園交流施設等)	宇和島市	直	A=626㎡	H26	H30	H26	H30	478	478	478	0		478	
中心拠点誘導施設	教育文化施設	駅周辺地区(複合施設内:図書館)	宇和島市	直	A=2072㎡	H26	H30	H26	H30	1,608	1,608	1,608	0		1,608	
生活拠点誘導施設																
高齢者交流拠点誘導施設																
既存建造物活用事業(中心拠点誘導施設)																
土地区画整理事業																
市街地再開発事業																
住宅街区整備事業																
市街地再開発事業																
バリアフリー環境整備事業																
優良建築物等整備事業																
拠点開発型																
住宅市街地	沿道等整備型															
総合整備	密集住宅市街地整備型															
事業	耐震改修促進型															
街なみ環境整備事業																
住宅地区改良事業等																
都市共同住宅供給事業																
公営住宅等整備																
都市再生住宅等整備																
防災街区整備事業																
合計										3,654	3,654	3,654	0		3,654	…A

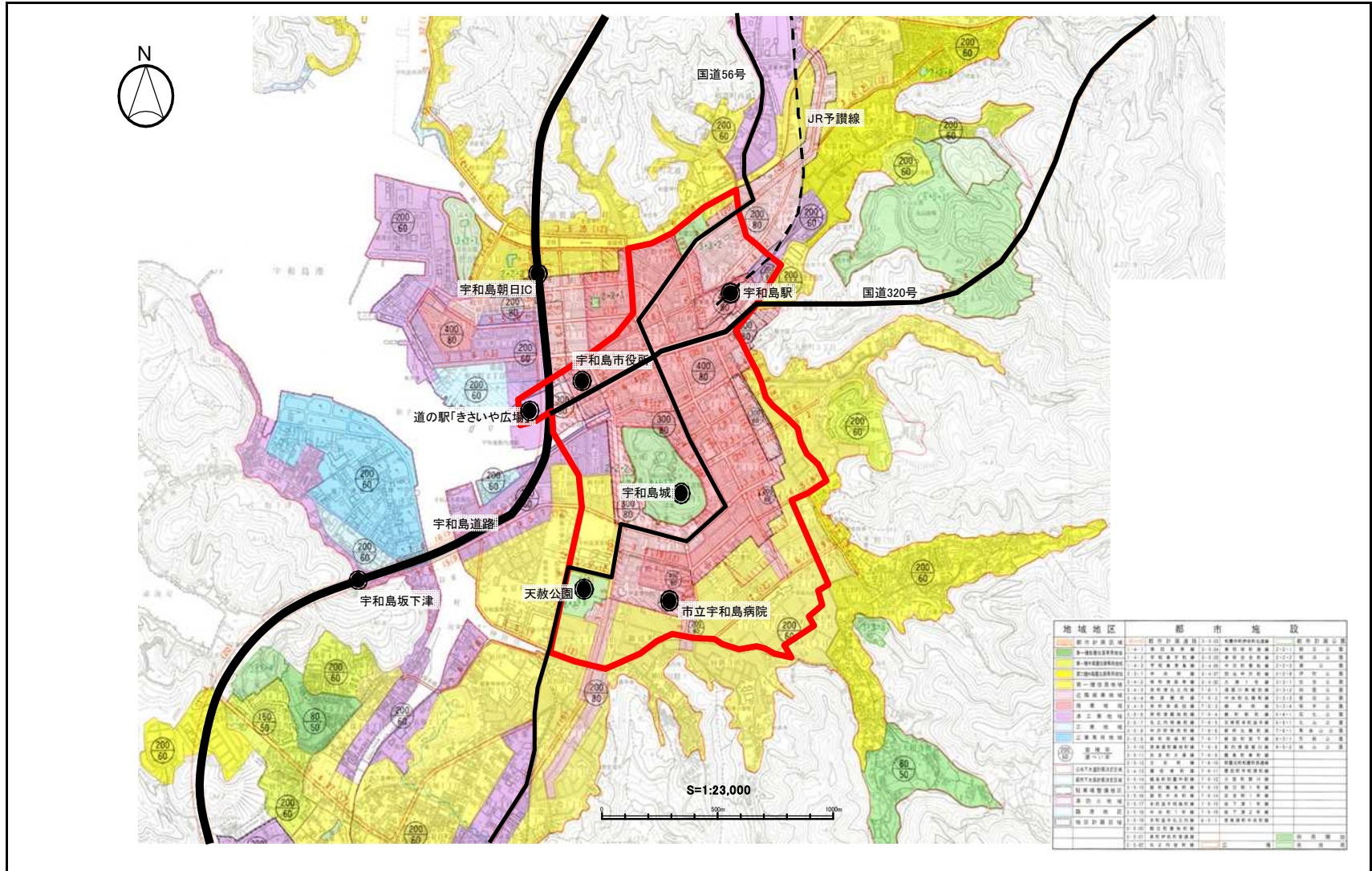
提案事業(継続地区の場合のみ記載)																
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分		うち民負担分	交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分			
地域創造																
支援事業																
事業活用調査																
まちづくり活動推進事業																
合計										0	0	0	0		0	…B

(参考)関連事業																
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)			事業期間		全体事業費						
					直轄	補助	民間	開始年度	終了年度							
オープニングイベント事業	駅周辺地区(複合施設)	宇和島市	国土交通省			○	地方単独	民間	H30	H30	1					
新観光マップ作成事業	駅周辺地区	宇和島市	国土交通省			○			H30	H30	5					
事業効果分析調査	駅周辺地区	宇和島市	国土交通省			○			H30	H30	2					
合計											8					

合計(A+B) 3,654

都市再生整備計画の区域

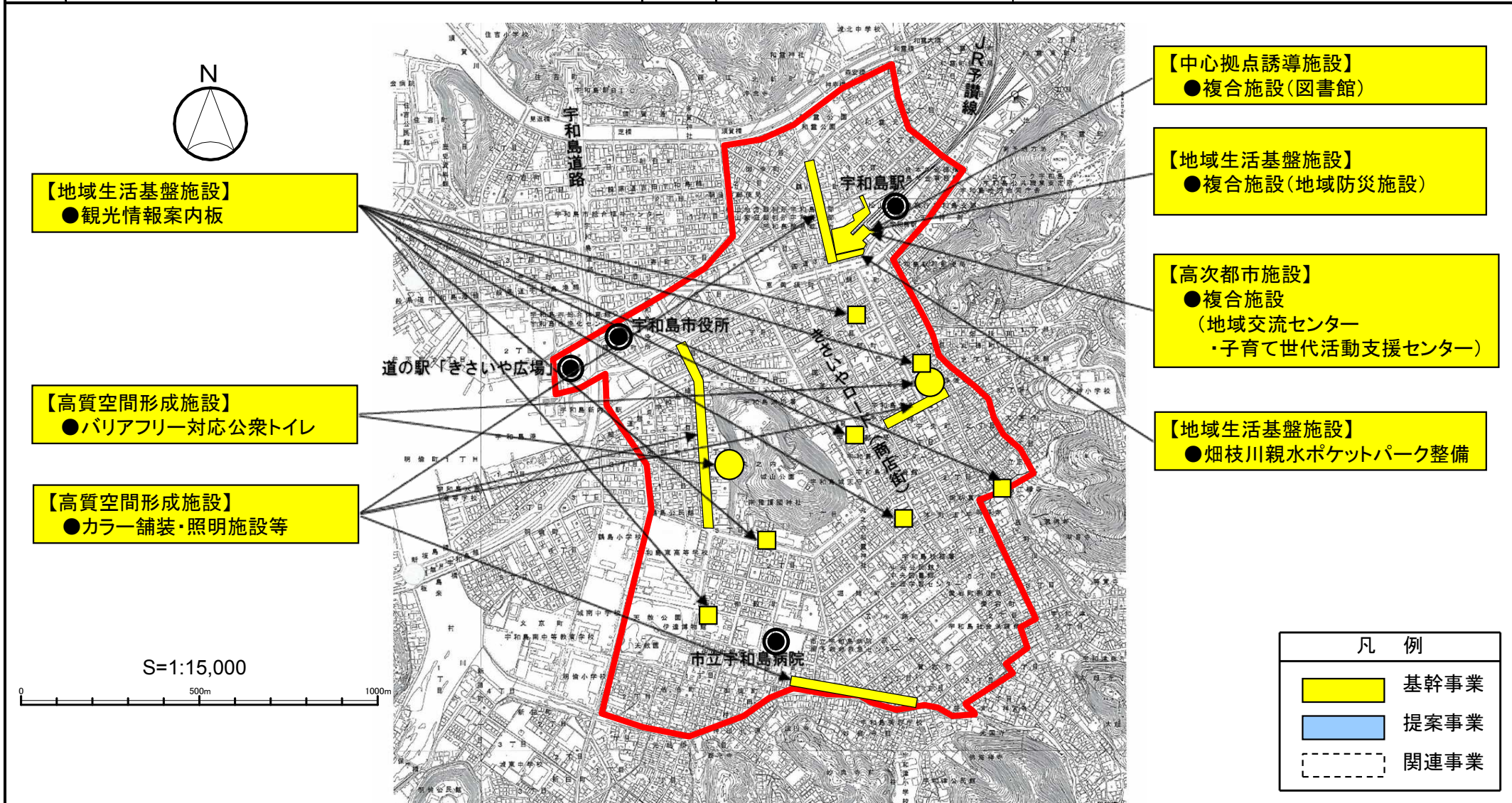
宇和島中心地区(愛媛県宇和島市)	面積 144 ha	区域 豪宕町2・3丁目の全部、笹町2丁目の全部、賀古町・京町・広小路・堀端町・桜町・御徒町・佐伯町・天赦公園・御殿町・丸之内・本町通手・中央町・新町・栄町港・恵美須町・鶴島町の全部、錦町の全部、丸穂町4丁目の全部、大宮町1丁目の一部、2丁目の全部、橋形町1・2丁目の全部、3丁目の一部、和重元町1・2丁目の全部、4丁目の一部、御幸町の全部、寿町1丁目の一部、弁天町1丁目の一部、曙町の全部
------------------	--------------	---



地域地区	都市施設	都市施設
第一種住居地域	第一種住居施設	第一種住居施設
第二種住居地域	第二種住居施設	第二種住居施設
第三種住居地域	第三種住居施設	第三種住居施設
商業地域	商業施設	商業施設
工業地域	工業施設	工業施設
公共施設	公共施設	公共施設
公園	公園	公園
緑地	緑地	緑地
河川	河川	河川
海岸	海岸	海岸
道路	道路	道路
鉄道	鉄道	鉄道
境界	境界	境界
不明	不明	不明

## 宇和島中心地区(愛媛県宇和島市) 整備方針概要図

目標	『四国西南地域の玄関口にふさわしい魅力ある都市の形成』 1 宇和島市の顔として華を添える新たな魅力づくり 2 安心安全で快適な集いと回遊性を提供するまちづくり 3 中心市街地の魅力再生	代表的な 指標	図書館の利用者数 (人/日)	157 (H24年度)	→	470 (H30年度)
			中心市街地の歩行者数 (人/日)	778 (H24年度)	→	930 (H30年度)
			宇和島駅乗(降)客数 (人/日)	1,398 (H24年度)	→	1,470 (H30年度)

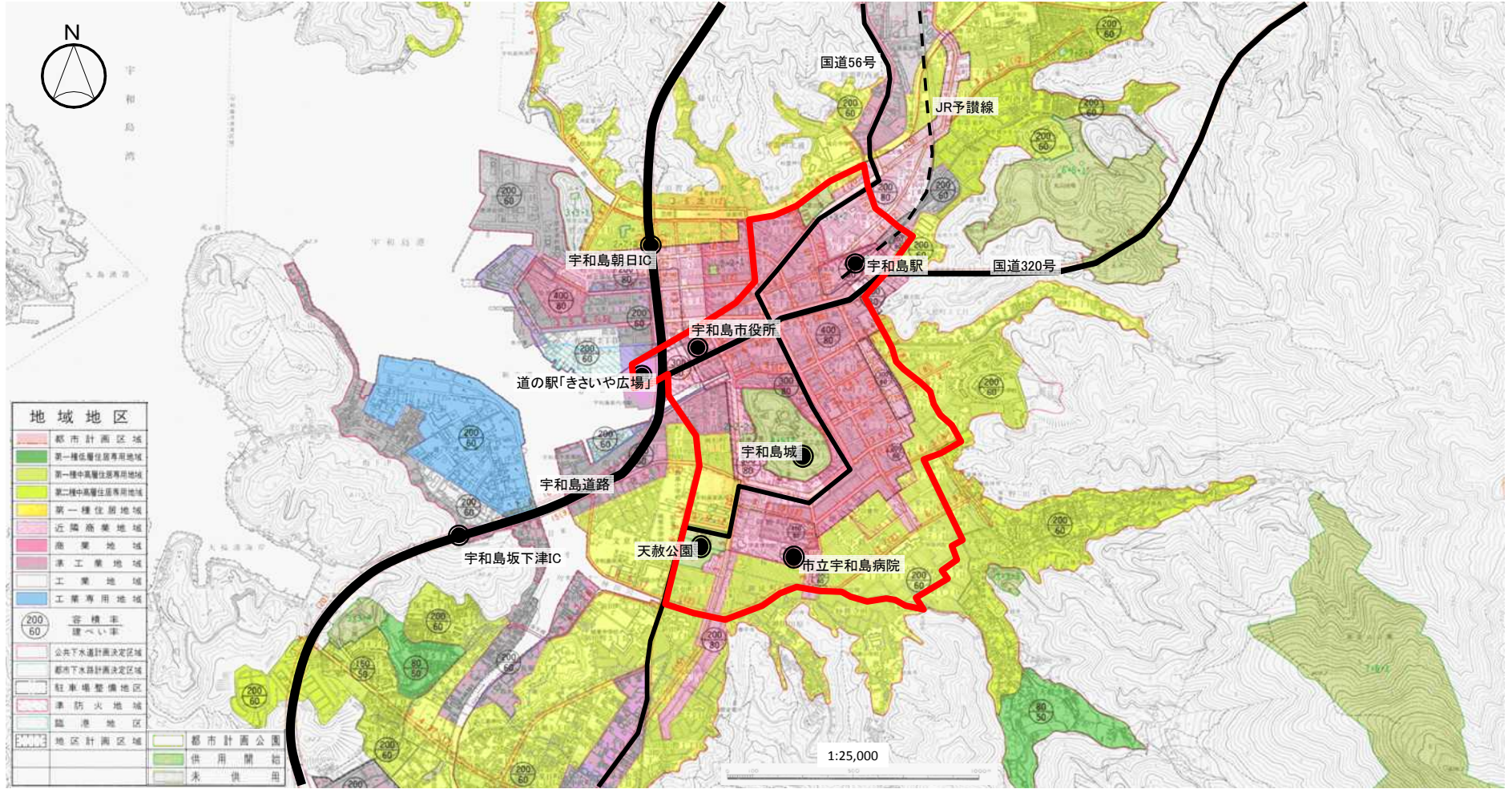


# 都市再生整備計画の添付書類等

## 交付対象事業別概要

うわじまちゅうしんちく えひめ うわじまし  
宇和島中心地区 (愛媛県宇和島市)

# 宇和島中心地区(愛媛県宇和島市) 現況図



交付限度額算定表(その1)

変更後

宇和島中心地区(愛媛県宇和島市)

要綱第5に掲げる式による交付限度額(X)	1,827.0 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	56,504.0 百万円	X≦Yゆえ、本計画における交付限度額	1,827.0 百万円
----------------------	-------------	-----------------------	--------------	--------------------	-------------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

**Au** 648,000 ㎡

公共施設の上限整備水準

区域面積(㎡)	1,440,000
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合	0.50
○ 区域の面積が10ha未満の地区	0.45
○ 最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.40
○ その他の地域	

**Ci** 564,033 円/㎡

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	3
公示価格の平均値(円/㎡)	88,833

単位面積あたりの標準的な補償費

当該区域内の戸数密度(戸/㎡)	0.003
標準補償費(円/戸)	44,000,000

**Cf** 23,000 円/㎡

**控除額** 0 百万円

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名(事業名)	面積(㎡)	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

要綱第5に掲げる式による限度額算定

<社会資本整備総合交付金>

交付対象事業費	基幹事業(A)	3,654 百万円
	提案事業(B)	百万円
	合計	3,654 百万円

**Ap** 463,000 ㎡

公共施設の現況整備水準

整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定	
推定現況整備水準(小数第2位まで)	
推定公共施設面積(㎡)	0

○ 個別公共施設の積み上げ

	面積(㎡)	割合
道路	363,600	0.25
公園	99,400	0.07
広場	-	-
緑地	-	-
公共施設合計	463,000	0.32

**Cn**を考慮しない場合の交付限度額(Y1) 54,300 百万円

**ΣCn** 4,407,030,200 円

下水道	0 円
区域面積(㎡)	1,440,000
うち現況の供用済み区域面積(㎡)	
標準整備費(円/㎡)	3,600

○ 地域交流センター等の公益施設(建築物) 4,407,030,200 円

上限床面積(㎡)	9,400
標準整備費(円/㎡)	468,833

調整池 0 円

調整池の容積(㎡)	
標準整備費(円/㎡)	140,000

河川 0 円

河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

住宅施設 0 円

建設予定戸数(戸)	超高層		
	一般		
	合計	0	
標準整備費(円/戸)	超高層	一般	
	北海道特別地区	41,310,000	33,500,000
	北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
	特別地区	49,120,000	35,690,000
	大都市地区	37,170,000	30,180,000
	多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
	奄美地区	39,520,000	35,640,000
	沖縄地区	30,280,000	30,280,000
	一般地区	33,700,000	28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物 0 円

施設建築物の延べ面積(㎡)	
標準共同施設整備費(円/㎡)	132,000

電線共同溝等 0 円

電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤 0 円

人工地盤の延べ面積(㎡)	
標準整備費(円/㎡)	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等 0 円

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

**Cn**を考慮した場合の交付限度額(Y2) 56,504 百万円

[1]式	$\alpha 1=4(A+B)/5=$	2,923
[2]式	$\alpha 2=10A/9=$	4,060
	交付限度額(X)	1,827.0 百万円

- 交付要綱第5 3)式の適用[提案事業2割拡充]
- 平成20年度二次補正予算の執行
- 交付要綱第5 4)式の適用[中活等の45%拡充]
- 交付要綱第5 5)式・6)式の適用[リノベ事業の50%拡充]

交付限度額算定表(その1)

#

交付要綱第5に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

		(百万円)		(百万円)	
交付対象事業費	基幹事業合計(A')	3,654.000	A'	5)式で求まる額(5/10*A')	1,827.000 ①(国費)
	基幹事業合計(A'')	0.000	A''	6)式で求まる額(4/10*A'')	0.000 ②(国費)
	合計(A'+A'')	3,654.000	(事業費)	上記①、②の合計額	1,827.000 ③(国費)
				国費率(③÷(A'+A''))	0.500 ④(国費率)

宇和島中心地区(愛媛県宇和島市)

↓以降は地方都市リノベーション事業へ変更する地区のみ記載

(移行前の都市再生整備計画に係る交付限度額)

		(百万円)		(百万円)	
交付対象事業費	基幹事業合計(A)		A	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	0.000 ⑤(国費)
	提案事業合計(B)		B	2)式で求まる額(5/9*A)	0.000 ⑥(国費)
	合計(A+B)	0.000	(事業費)	上記⑤、⑥の小さい方	0.000 ⑦(国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	#DIV/0!	(事業費)	国費率(⑦÷(A+B))	#DIV/0! ⑧(国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]		(選択)	⇒	3)式で求まる額(5/8*A)	0.000 ⑨(国費)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)		3)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	0.000 ⑩(国費)
・4)式の適用[中活等の45%拡充]		(選択)		3)式適用後の国費率(⑩÷(A+B))	#DIV/0! ⑪(国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正 の執行がある場合	防災対象事業(A')		A'	(事業費)	⇒	7)をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	0.000 ⑫(国費)
	補正予算の執行額			(国費)		執行額を足した額	0.000 ⑬(国費)
						補正適用後(上記⑫、⑬の小さい方)	0.000 ⑭(国費)
						補正適用後の国費率(⑭÷(A+B))	#DIV/0! ⑮(国費率)
4)式の適用を受ける 場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費(F)		F	(事業費)	⇒	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	#DIV/0! ⑯(国費率)
	適用対象となる交付対象事業費(A'+B')	0.000		(事業費)		適用対象事業費から求まる限度額	0.000 ⑰(国費)
	適用対象となる基幹事業合計(A'')		A''	(事業費)	⇒	適用後の国費率(⑰÷(A'+B'))	#DIV/0! ⑱(国費率)
	適用対象となる提案事業合計(B'')		B''	(事業費)		4)式適用後の限度額(⑰×F+⑱×H)	#DIV/0! ⑲(国費)
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行事業費(H)		H	(事業費)			

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A'、B'を記入し、A''=A、B''=B、H=A'+B'=A+Bとなる。

↓

地方都市リノベーション事業へ移行前の交付限度額 0.000 ⑳(国費)

○地方都市リノベーション事業へ移行後の事業費等

1)式~4)式の適用を受ける事業 ※提案事業を含む	変更の提出等の年度末までの執行事業費(J)		J	(事業費)	⇒	適用前の国費率(①)	#DIV/0! ㉑(国費)
	効果促進事業へ移行した提案事業(B')のうち、変更提出日等の年度末までの執行事業費			(事業費)		移行前の限度額(1×J)	#DIV/0! ㉒(国費)
5)式の適用を受ける事業	適用対象となる交付対象事業費(A'1)	3,654.000	A'1	(事業費)	⇒	5)式の適用対象事業費から求まる移行後の限度額(K)	1,827.000 ㉓(国費)
	適用対象事業のうち変更提出日の翌年度以降の執行事業費	3,654.000		(事業費)			
6)式の適用を受ける事業	適用対象となる交付対象事業費(A''1)	0.000	A''1	(事業費)	⇒	6)式の適用対象事業費から求まる移行後の限度額(L)	0.000 ㉔(国費)
	適用対象事業のうち計画認定日の翌年度以降の執行事業費			(事業費)			

↓

移行後の交付限度額(㉑×J+㉓+㉔) 1,827.000 ㉕

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A'+A''+執行済のB)	3,654.0	(事業費)	⇒	交付要綱第5に基づく交付限度額(㉕を1万円位の位を切り捨て)	1,827.0 ㉖(国費)
				国費率	0.500 ㉗(国費率)

様式8 年次計画

(事業費:百万円)

基幹事業									
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
					道路				
公園									
古都及び緑地保全事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設		広場、観光情報案内板、複合施設	宇和島市	453	25	3	102	185	138
高質空間形成施設		多目的トイレ	宇和島市	200	3	0	0	32	165
高次都市施設		複合施設	宇和島市	1,393	95	181	272	524	321
既存建造物活用事業									
中心拠点誘導施設		複合施設	宇和島市	1,608	98	163	312	601	434
生活拠点誘導施設									
高齢者交流拠点誘導施設									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
地区再開発事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型								
	沿道等整備型								
	密集住宅市街地整備型								
	耐震改修促進型								
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
計				3,654	221	347	686	1,342	1,058
提案事業									
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
					地域創造 支援事業				
事業活用 調査									
まちづくり活動 推進事業									
計				0	0	0	0	0	0
合計				3,654	221	347	686	1,342	1,058
累計進捗率 (%)					6.0%	15.5%	34.3%	71.0%	100.0%



## 地域生活基盤施設

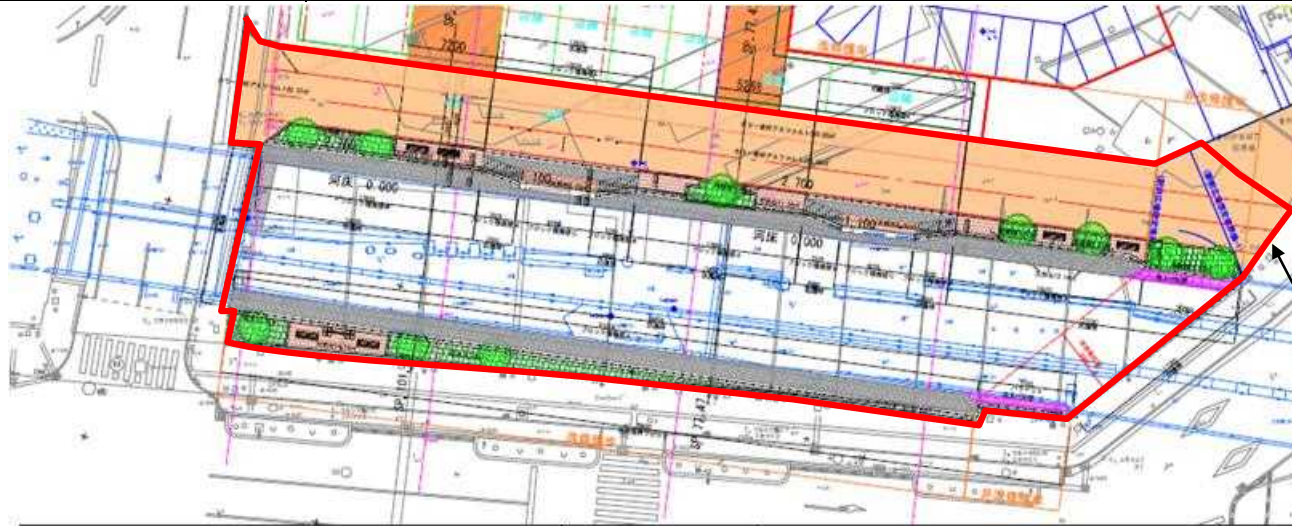
単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳				備考
					設計費	用地費	施設整備費	うち購入費	
緑地								—	
広場	畑枝川親水 ポケットパーク	宇和島市	1600㎡	425	24	275	126	—	
荷物共同集配施設									
公開空地								—	
情報板	観光情報案内板	宇和島市	7基	8	1	0	7	—	
地域防災施設	施設種別:備蓄倉庫	宇和島市	27㎡	20	1	3	16		複合施設(3階)
人工地盤								—	
合計	—	—	—	453	26	278	149		

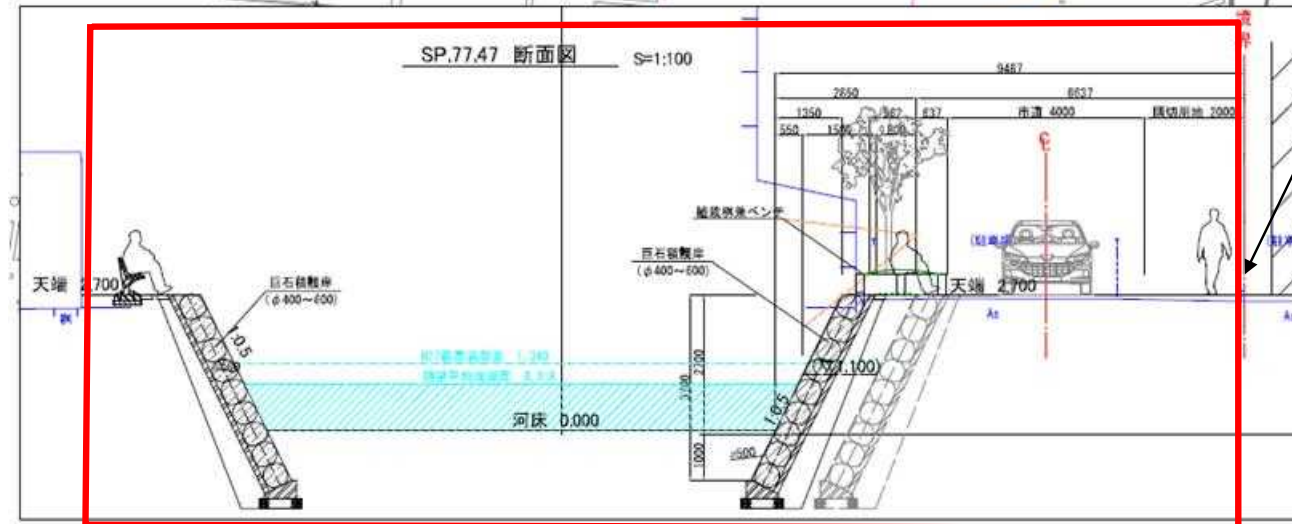
- ・施設名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。
- ・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)
- ・「駐車場」、「自転車駐車場」については、「概要」欄に、形式(立体〇層、タワーパーキング、地下駐輪場等)、面積及び駐車台数を記入。
- ・駐車場については、「備考」欄に駐車場全体の整備に要する費用を記入。
- ・自転車駐車場については、「備考」欄に都市計画決定の有無、自転車駐車施設整備計画における位置づけの有無、自転車駐車場に関する附置義務条例等における位置づけの有無を記入すること。
- ・地域防災施設の「施設名」欄には、耐水性貯水槽、備蓄倉庫、放送施設、情報通信施設、発電施設、排水再利用施設、避難空間等の施設の種別を記入。
- ・共同駐車場については、別の所定のシートに記載すること。

地域生活基盤施設

広場(畑枝川ポケットパーク)

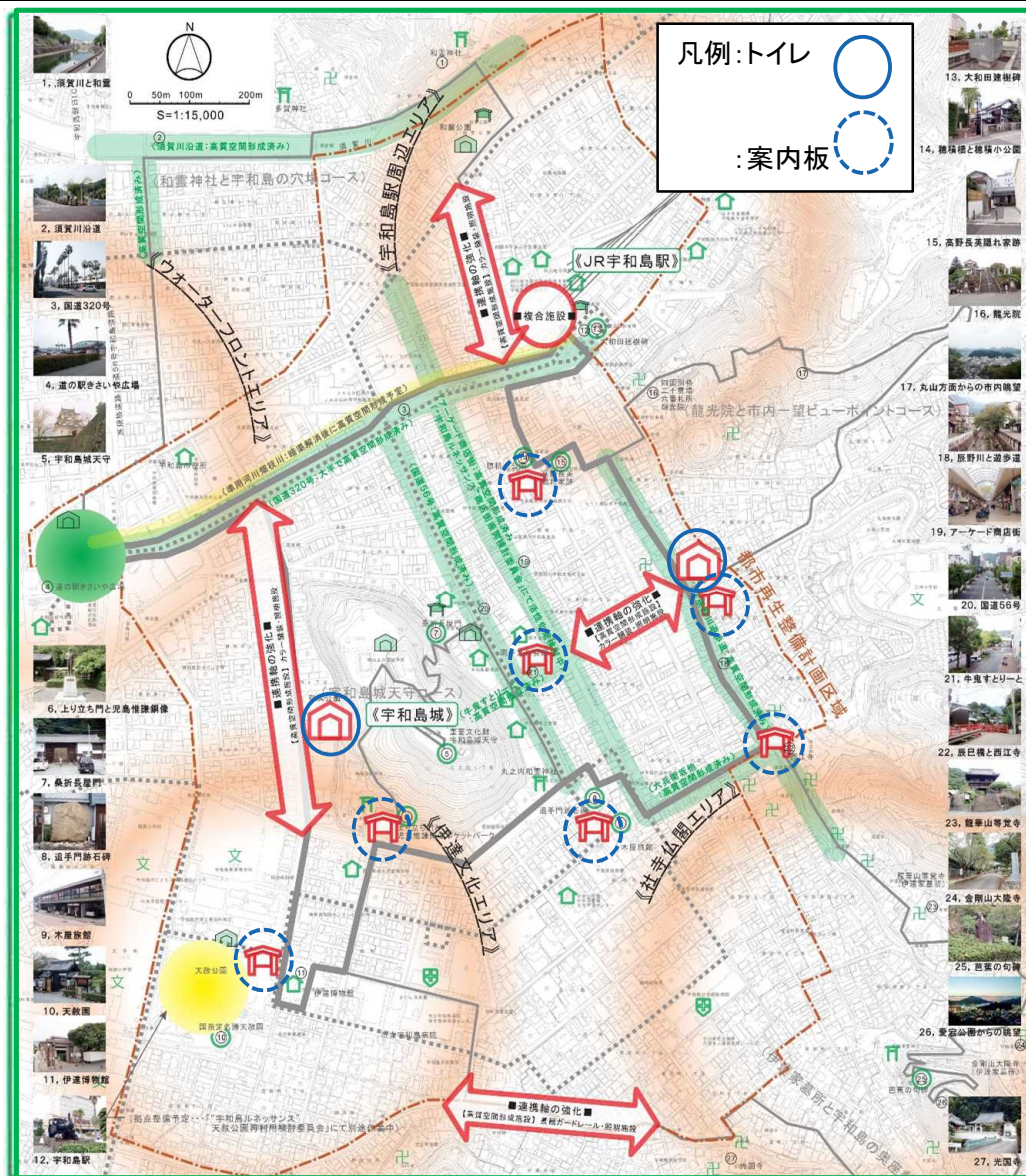


畑枝川ポケットパーク  
範囲



地域生活基盤施設

情報板(観光情報案内板)



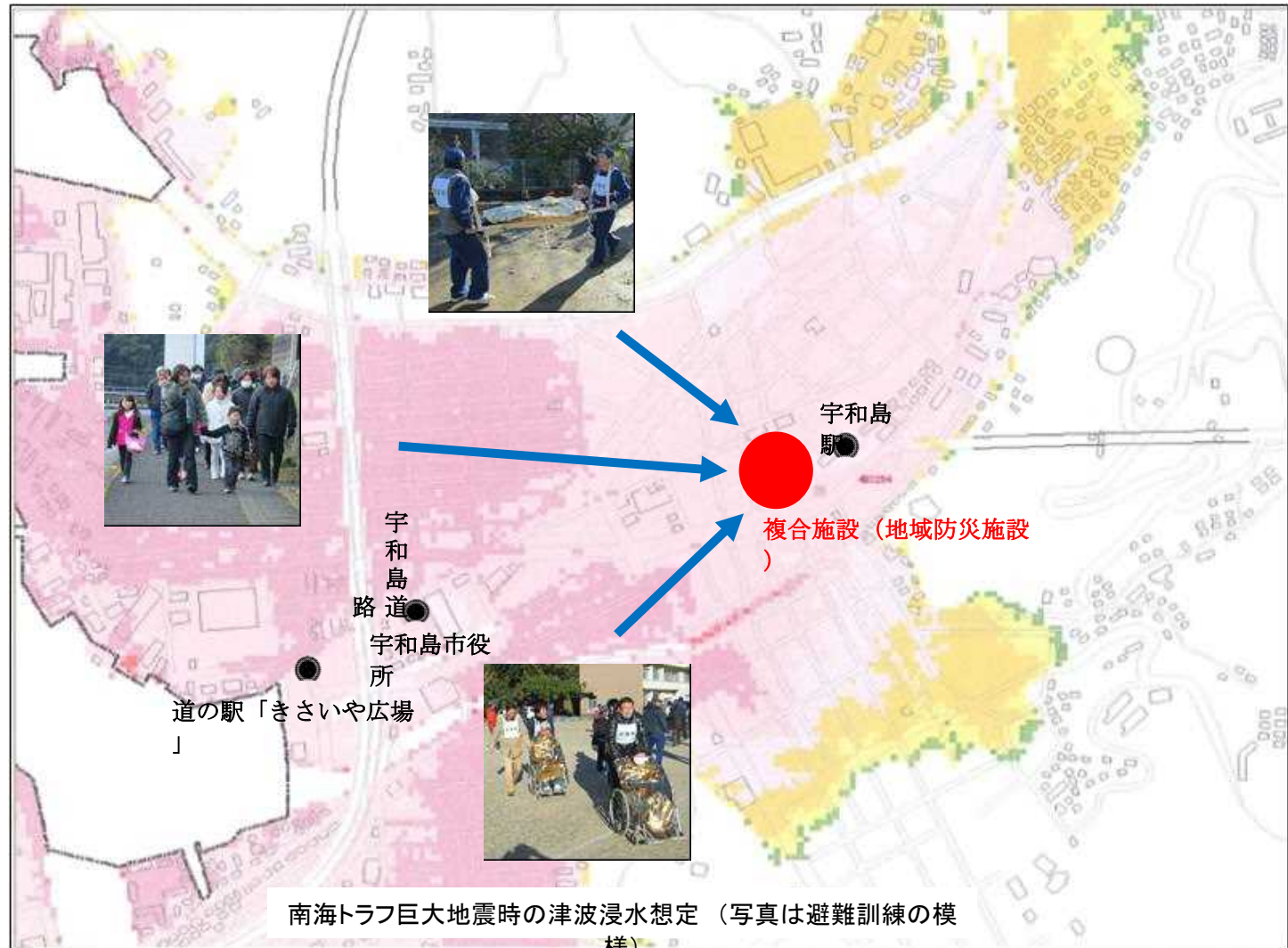
13. 大和田遊歩道
14. 穂積橋と穂積小公園
15. 高野長美園れ家跡
16. 龍光院
17. 丸山方面からの市内眺望  
(龍光院と市内一望ビューポイントコース)
18. 藤野川と遊歩道
19. アークード商店街
20. 国道56号
21. 牛鬼すとりーと
22. 唐巴橋と西江寺
23. 龍華山等々寺
24. 金剛山大院寺
25. 芭蕉の句碑
26. 豊島公園からの眺望  
(高野長美園れ家跡・「高野長美のサンズ」  
天宮公園管理事務所委員会にて別送中)
27. 光園寺



イメージ(宇和島市内の既設案内板)

地域生活基盤施設

地域防災施設(避難ビル等)



南海トラフ巨大地震時の津波浸水想定 (写真は避難訓練の様様)

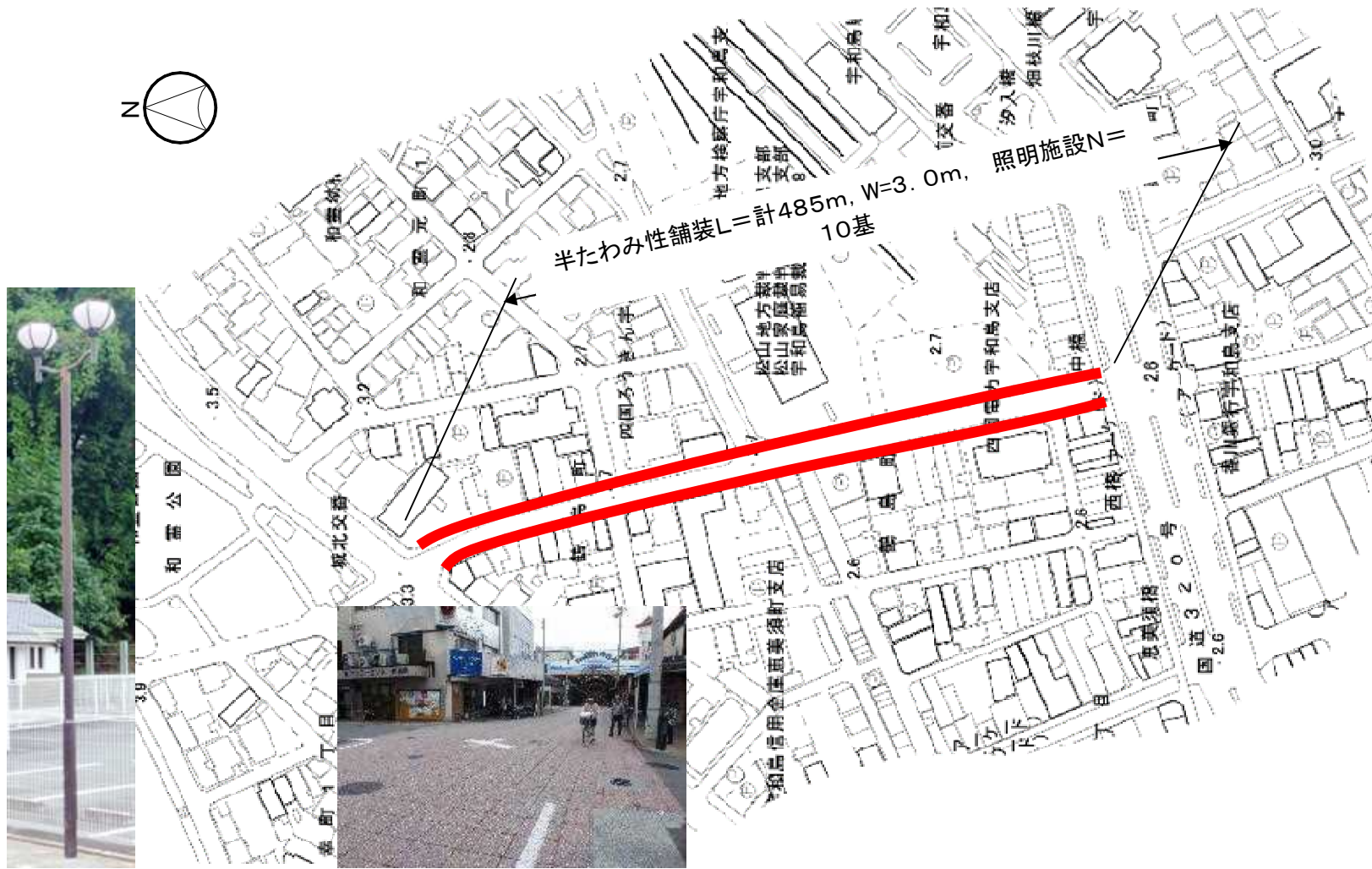
## 高質空間形成施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・ 緑化施設、せせらぎ・ カスケード、カラー舗 装・石畳、照明施設、 ストリートファニ チャー・モニュメント 等)	市道鶴島町錦町線	宇和島市	歩道の美装化 (L=計485m, W=3.0m) カラー舗装、照明施設	51	1	0	50	
	市道丸之内丸穂線	宇和島市	歩道の美装化 (L=計259m, W=4.5m) カラー舗装、照明施設	28	1	0	27	
	市道栄町港丸之内線	宇和島市	歩道の美装化 (L=計475m, W=4.0m) カラー舗装、照明施設	75	1	0	74	
	市道京町明倫町線	宇和島市	道路の美装化 (L=362m) 景観ガードレール	14	1	0	13	
電線類地下埋設施設								
電柱電線類移設								
地域冷暖房施設								
歩行支援施設、障害 者誘導施設等	バリアフリー対応 公衆トイレ	宇和島市	2基	32	1	0	31	
合計	—	—	—	200	5	0	195	

高質空間形成施設

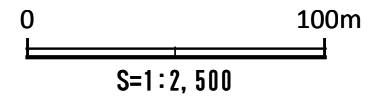
緑化施設等(市道鶴島町錦町線の美装化)



照明施設のイメージ



半たわみ性舗装のイメージ



高質空間形成施設

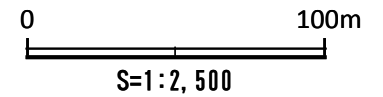
緑化施設等(市道丸之内丸穂線の美化化)



照明施設イメージ



半たわみ性舗装のイメージ



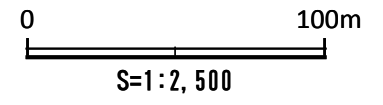
高質空間形成施設

緑化施設等(市道栄町港丸之内線の美装化)



照明施設のイメージ

半たわみ性舗装のイメージ

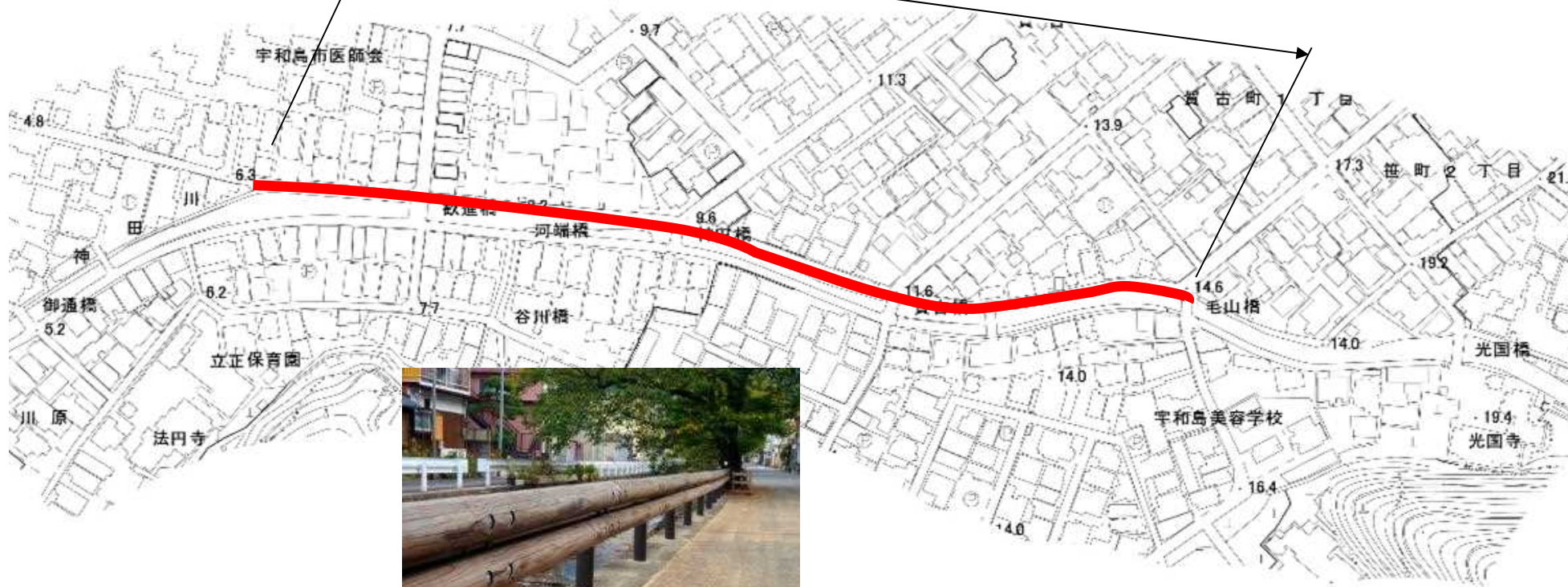




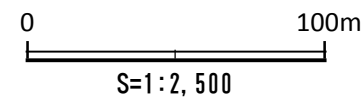
高質空間形成施設

緑化施設等(市道京町明倫町線の美化)

景観ガードレールL=362m

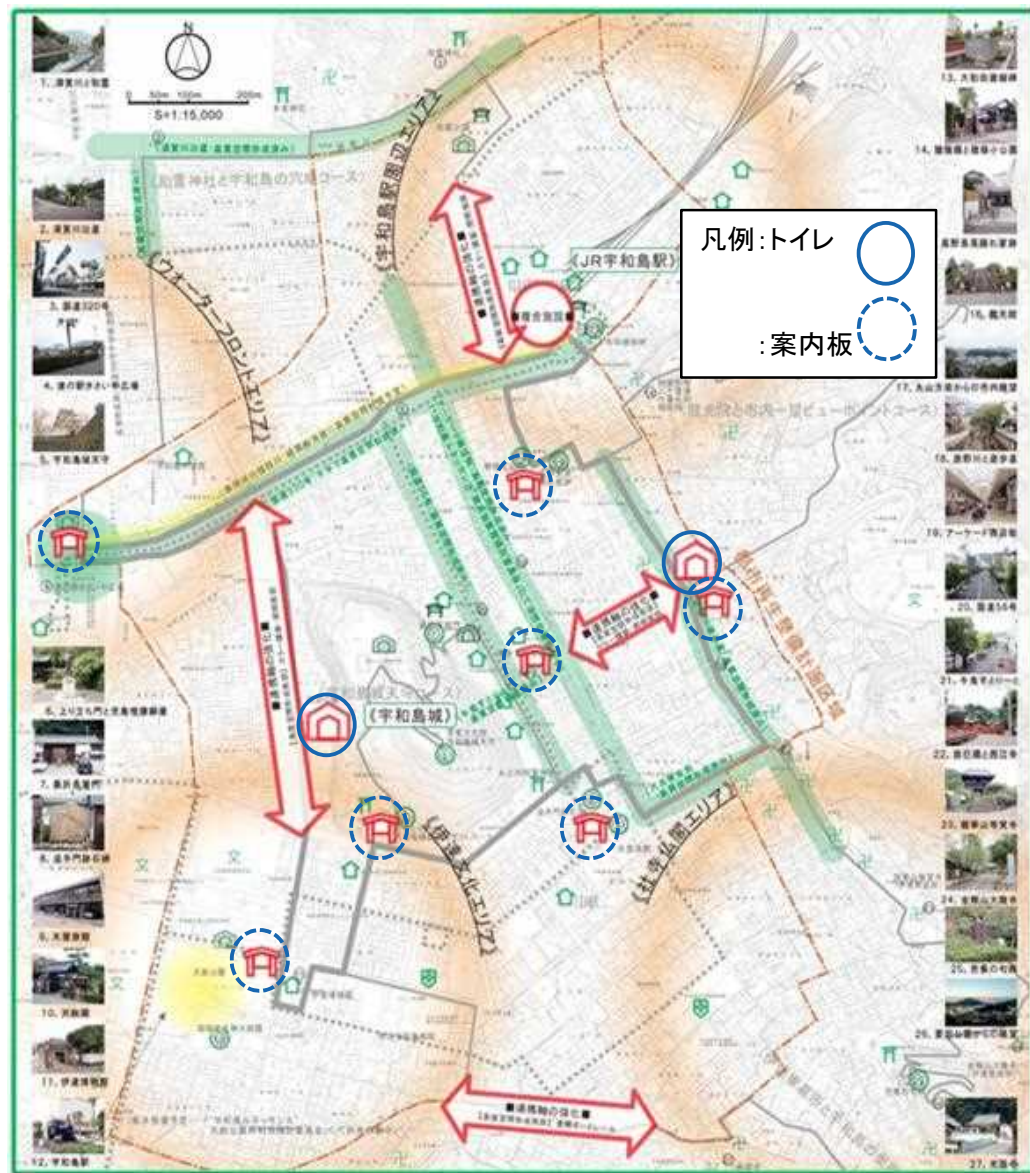


景観ガードレールのイメージ



高質空間形成施設

歩行支援施設、障害者誘導施設等（バリアフリー対応公衆トイレ）



宇和島市内での設置例(城山公園)





ホールと和室だけの現生涯学習センター



多世代からの  
多様なニーズに  
対 応 !



高次都市施設

子育て世代活動支援センター



一時預け状況(宇和島市内の保育園)



一時預かり保育状況(宇和島市内の保育園)



ファミリーサポートセンター(宇和島市本庁内で運用中)



交流プレイルームのイメージ

都市再構築戦略事業

中心拠点誘導施設													(金額の単位は百万円)									
事業番号	施設名	事業主体	位置	公共交通からの距離	事業地区面積	概要(施設床面積、延長、整備内容等)	交付期間内事業期間		交付対象事業費	交付対象事業費の内訳 (市町村が整備主体の場合)				交付対象事業費 (民間事業者が整備主体の場合)					備考			
							126	126		設計費	用地費	整備費	購入費	自治体負担額	施設整備に要する費用の内訳 *について、要件を満たし、1.20を乗じる場合にはその額を記入							
															開始年度	終了年度	設計費	土地整備費(*)		用地取得費(*)	共同施設整備費(*)	専有部整備費(23%)*
1	中央図書館(教育文化施設)	宇和島市	錦町		9,120㎡	複合施設内床面積=2,072㎡	26	30	1,608	98	163	1347	0									※民間事業者が整備主体の場合で、交付対象事業費に1.20を乗じた場合には合致する要件等を記載。

生活拠点誘導施設													(金額の単位は百万円)									
事業番号	施設名	事業主体	位置	公共交通からの距離	事業地区面積	概要(施設床面積、延長、整備内容等)	交付期間内事業期間		交付対象事業費	交付対象事業費の内訳 (市町村が整備主体の場合)				交付対象事業費 (民間事業者が整備主体の場合)					備考			
							126	126		設計費	用地費	整備費	購入費	自治体負担額	施設整備に要する費用の内訳 *について、要件を満たし、1.20を乗じる場合にはその額を記入							
															開始年度	終了年度	設計費	土地整備費(*)		用地取得費(*)	共同施設整備費(*)	専有部整備費(23%)*
																						※民間事業者が整備主体の場合で、交付対象事業費に1.20を乗じた場合には合致する要件等を記載。

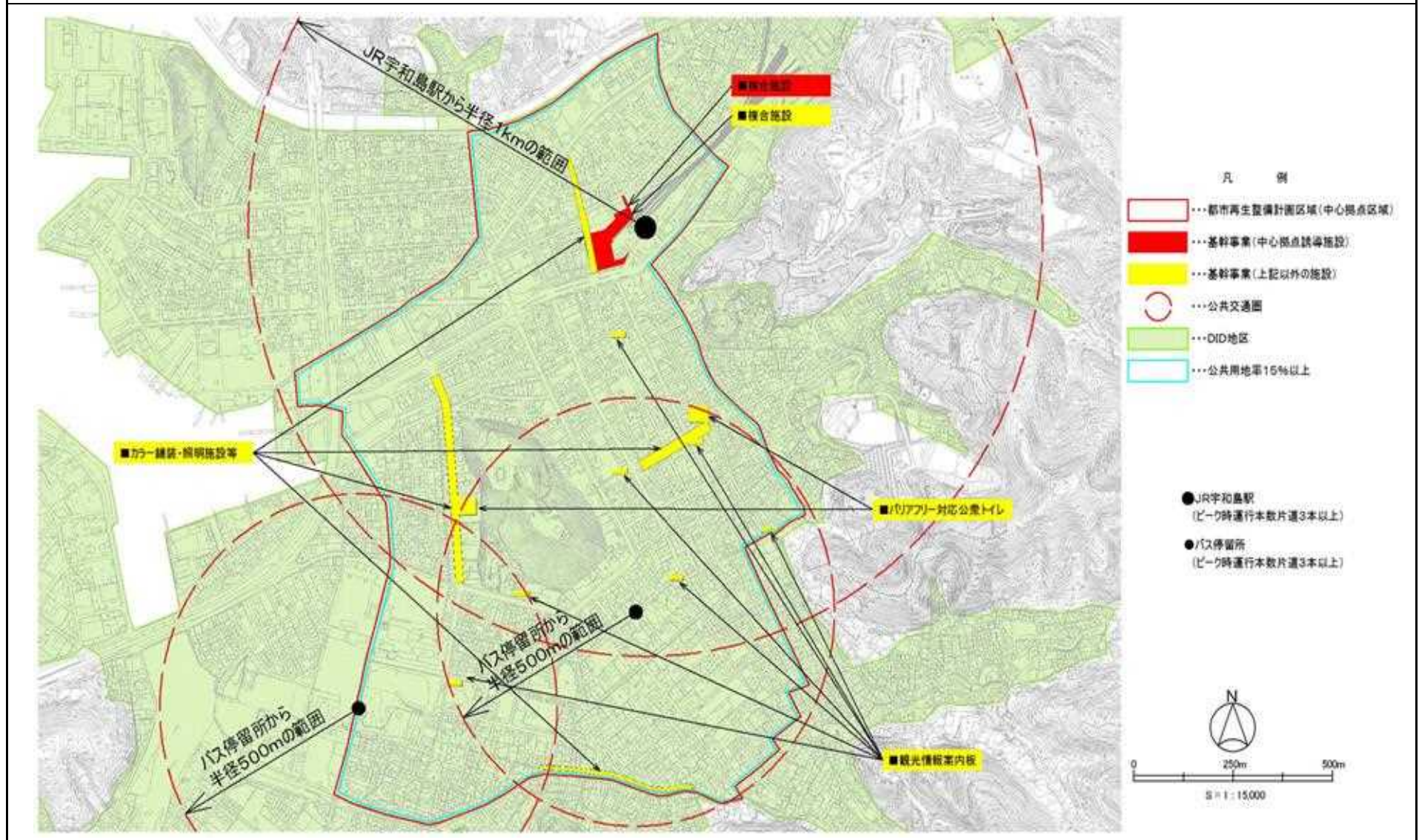
既存建造物活用事業													(金額の単位は百万円)									
事業番号	施設名	事業主体	位置	公共交通からの距離	事業地区面積	概要(施設床面積、延長、整備内容等)	交付期間内事業期間		交付対象事業費	交付対象事業費の内訳 (市町村が整備主体の場合)				交付対象事業費 (民間事業者が整備主体の場合)					備考			
							126	126		設計費	用地費	整備費	購入費	自治体負担額	施設整備に要する費用の内訳 *について、要件を満たし、1.20を乗じる場合にはその額を記入							
															開始年度	終了年度	設計費	土地整備費(*)		用地取得費(*)	共同施設整備費(*)	専有部整備費(23%)*
																						※民間事業者が整備主体の場合で、交付対象事業費に1.20を乗じた場合には合致する要件等を記載。

高齢者交流拠点誘導施設													(金額の単位は百万円)									
事業番号	施設名	事業主体	位置	公共交通からの距離	事業地区面積	概要(施設床面積、延長、整備内容等)	交付期間内事業期間		交付対象事業費	交付対象事業費の内訳 (市町村が整備主体の場合)				交付対象事業費 (民間事業者が整備主体の場合)					備考			
							126	126		設計費	用地費	整備費	購入費	自治体負担額	施設整備に要する費用の内訳 *について、要件を満たし、1.20を乗じる場合にはその額を記入							
															開始年度	終了年度	設計費	土地整備費(*)		用地取得費(*)	共同施設整備費(*)	専有部整備費(23%)*
																						※民間事業者が整備主体の場合で、交付対象事業費に1.20を乗じた場合には合致する要件等を記載。

# 都市再構築戦略事業

種別	中心拠点誘導施設	施設名	複合施設	位置	錦町
----	----------	-----	------	----	----

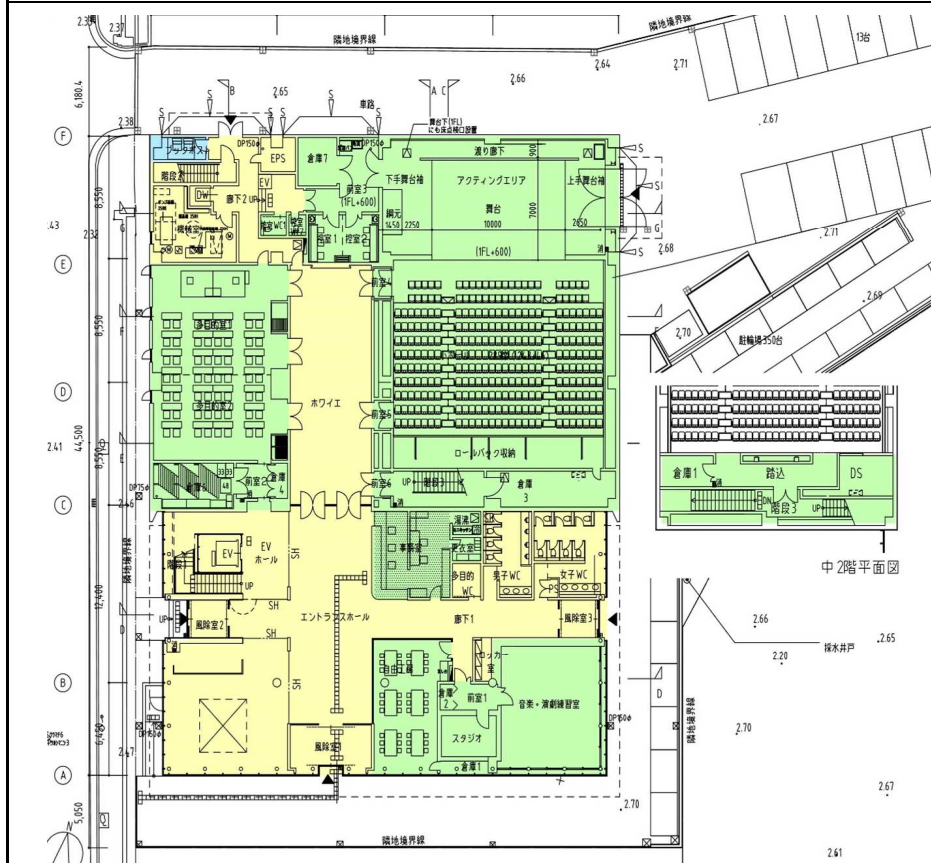
制度を活用して整備・設置する施設等の配置を示す地図



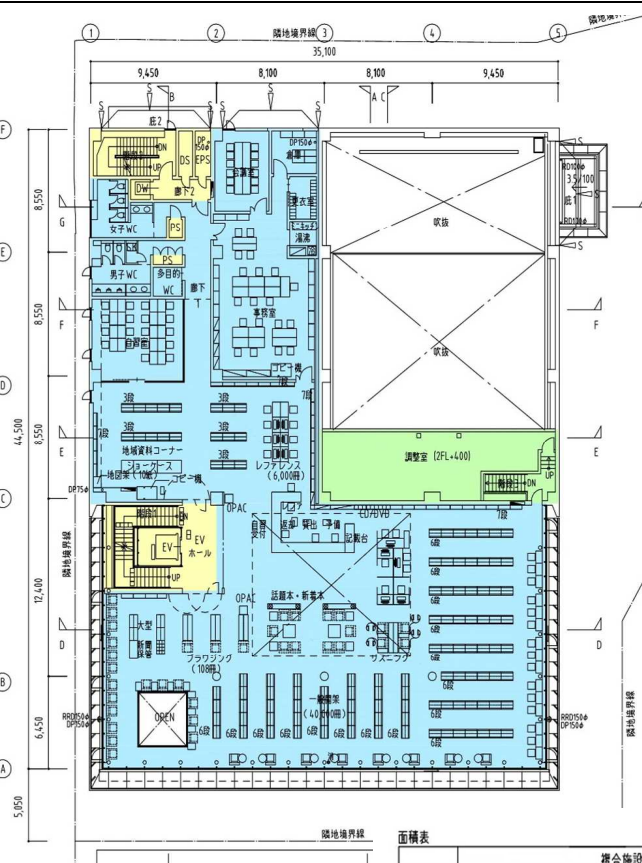
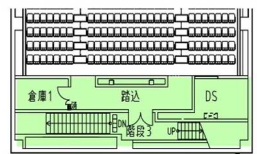
# 都市再構築戦略事業

種別	中心拠点誘導施設	施設名	複合施設	位置	錦町
----	----------	-----	------	----	----

整備・設置する施設等の配置図・平面図等



1階平面  
図



4階	複合施設					テナント	
	生涯学習	図書館	子育て支援	共用部	備蓄倉庫	合計	合計
10.26			626.69	145.92		782.87	782.87

2階平面  
図





